令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務企画コンペの質問及び回答について

質問	回答
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書４（２）必要 ID 数について、「ID は１日単位で、受講対象者間で自由に付け替えることができること」とは、標準装備（追加費用なし）で管理画面から即時に制限なく行える機能であることが必要か。	費用については、企画コンペ実施要領に記載の執行上限額の範囲内でのご提案をお願いします。また、ID の付け替えについては、１週間程度での付け替えを検討していることから、管理者画面で行えることが望ましいです。（業者様側での作業となると、付け替えの頻度が多くお手間をかけることとなります。）
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務企画コンペ実施要領１２（１）事業者の取組に関する申出書について、申出書の内容に該当項目がない場合、提出は不要か。	事業者の取組に関する申出書は、該当項目がない場合にも提出をお願いします。該当項目がない場合の提出にあたっては、申出書の住所、名称、代表者職・氏名のみの入力で構いません。
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務企画コンペ実施要領１２（１）イ業務実施計画について、実施スケジュールは研修講座を作成する段階から、実際に全講座を修了するまでのスケジュールを示すのか。	令和８年（２０２６年）７月１日から運用開始（研修開始）予定としておりますので、それまでの準備段階から業務完了後報告書を提出するまでのスケジュールをお示しください。
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務企画コンペ実施要領１２（１）ウ過去に受託した本業務類似の実績について、具体的にどう示すとよいか。	過去３年間に本業務と類似する業務の実績があれば、一覧にする等、自治体名・企業名（業種名でも可）や規模（ID 数等）、契約期間等を可能な範囲でお示しください。
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書５対象科目について、パッケージとは１受講者のアカウント内において研修科目が見られるような状態でよいか。	お見込みのとおりです。受講可能期間内において、受講者のニーズ・理解度等に応じて複数を自由に選択して学習できるほか、繰り返し学習できる仕様としてください。

令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書６実施環境に関して、データセンターの所在地が国内であることを指定されていないが、問題はないか。	令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書に示している条件以外のものは、現状、特に求めておりません。
令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書４受講対象者及び必要 ID 数（１）受講対象者について、想定される受講者の総数は何名か。	想定している受講者数等については以下のとおりです。 ・想定される受講者の延べ人数 →４０７０人 （１週間単位で ID を付け替えた場合：１１０×約３７週＝４０７０） ・想定される受講者数（実人数） →約１０００人程度
プライバシーマークや ISMS などの認証取得が条件として書かれていないが、問題はないか。	令和８年度（２０２６年度）熊本県ｅラーニング研修業務基本仕様書に示している条件以外のものは、現状、特に求めておりません。個人情報の保護については、契約にあたって契約書上に含める予定です。